

鶴見大学仏教文化研究所紀要第3号・表紙類、目次、奥付等

雑誌名	鶴見大学仏教文化研究所紀要
号	3
発行年	1998-04
URL	http://id.nii.ac.jp/1646/00000538/



鶴見大学佛教文化研究所

紀要

第 3 号

平成 10 年 4 月

鶴 見 大 学

BULLETIN
of
THE INSTITUTE OF BUDDHIST CULTURE
TSURUMI UNIVERSITY

No.3

April 1998

CONTENTS

The IBC Annual Lecture :

On Social Activities of Japanese Women in the Middle Ages
..... Yoshihiko AMINO... 1

Articles :

A Study of Medical Ethics seen in the *Manuals for Nursing*
written by Buddhist Monk-physicians in the Kamakura
Period (2)
— On the 3 types of Manuscripts of *Kanbyō-yōjin-shō* —
..... Tohru SEKINE...33

An Index to Chinese Characters of the Sōji-ji Manuscript of
the *Butsu-Yuikyō-gyō*
..... Kyohji KOBAYASHI...55

Miscellaneous :

IBC Constitution and Prospectus, Regulations, and Annual
Reports of Activities181

published by
Tsurumi University
Yokohama, Japan

鶴見大学佛教文化研究所

紀要

第 3 号

鶴 見 大 学

*題字
所長 高崎
直道

目次

△公開講演会▽

日本中世における女性の社会的活動について…………… 神奈川大学特任教授 網野 善彦先生…………… 1

△論文▽

鎌倉僧医の医の倫理観 (2) — 三種の『看病用心鈔』の写本について…………… 関根 透…………… 33

大本山総持寺蔵佛遺教經漢字索引…………… 小林 恭治…………… 55

△雑纂▽

平成九年度 活動報告・研究所概要・研究所規程…………… 181

編集後記

『仏教文化研究所紀要』第三号をお届けします。本号は六月十四日(土)に、完成新しい鶴見大学会館メインホールにて、神奈川大学特任教授・網野善彦先生をお招きして、第二回公開講演会を開催致しました。その講演録『日本中世における女性の社会的活動について』をはじめ、五月研究発表会での小林恭治所員の『仏遺教経』などの論文を掲載致しました。

本年度は平成九年度科学研究費(基盤研究(A)・代表者 高崎直道所長)の最終年にも当り、特に後半においては各所員が積極的に研究活動を行いました。なお、その成果は次号で発表することとなります。(関根)

鶴見大学仏教文化研究所紀要 第三号

平成十年四月一日 印刷
平成十年四月八日 発行

編集人 関根透
矢島道彦
発行人 高崎直道

230-0078 横浜市鶴見区岸谷四―三―一七
印刷所 第一印刷株式会社
電・045(581)二二〇一

発行所 鶴見大学
230-8501 横浜市鶴見区鶴見二―一―三
電・045(581)一〇〇二(代)